



ペットの災害対策 ～災害に備えて～



突然災害が発生したとき、飼主ご自身はもちろん、ペットの安全確保も大切です。いざという時のため、しつけや迷子対策、避難所の確認など、飼主の務めとして日ごろから備えておきましょう。

◇日ごろから心がけておきたいこと

【飼育場所の安全】 ガラスの飛散や塀の倒壊に用心する

飼育場所は、地震等によるガラスが飛散、落下物、塀の倒壊を考慮して決めましょう。

【しつけをする】 避難所での生活に備える

「待て」、「静かに」などを身につけさせて、集団生活に備えましょう。

【登録】 犬は登録を行なう（狂犬病予防法で犬の登録は義務付けられています。）

災害時にスムーズな保護が受けられるよう必ず登録を行ないましょう。

首輪に鑑札・狂犬病予防注射済票や迷子札をつけましょう。

※登録は、佐賀市環境政策課、佐賀県獣医師会所属の佐賀市内の動物病院で手続きができます。

【狂犬病予防注射・ワクチン】 感染症の予防

避難所には被災動物が集まる可能性があります。

感染症にかかった動物がいると病気が広がってしまいますので、予防接種をしておくとともに、ノミ等の対策もしておきましょう。



【緊急避難】 緊急避難場所の確認

緊急避難場所等についてあらかじめ確認し、家族への連絡方法や役割分担についても話し合っておきましょう。

【預け先等】 飼主同士で助け合う

災害に備えて飼主同士等で話し合い、預け先など助け合える体制をつくりましょう。



◇ペットの防災用品



品名	数量	備考	チェック
ハーネス・リード・首輪	各 1	飼主氏名・電話番号記入	<input type="checkbox"/>
ケージ・クレート・キャリングケース	1 個		<input type="checkbox"/>
水	1～2 本		<input type="checkbox"/>
フード	7 日分		<input type="checkbox"/>
ビニール袋	1 枚	ふん用 (大)	<input type="checkbox"/>
密封用クリップ	1 個	ふん用ビニールの臭い防止	<input type="checkbox"/>
常備薬	1 セット	持病用、応急処置用	<input type="checkbox"/>
タオル	数枚		<input type="checkbox"/>
レジャーシート	1 枚	4 隅を洗濯ばさみでつまみ、 ペットシートを小さく切って入 れてトイレ製作	<input type="checkbox"/>
洗濯ばさみ	4 個		<input type="checkbox"/>
ペットシート	10 枚		<input type="checkbox"/>
写真	数枚	行方不明になったときのために	<input type="checkbox"/>

◇避難ペットの飼育ルール



避難所では、多くの避難者の方が共同生活を送ることになります。飼主の皆さんは、次のルールを守ってください。

◆避難ペットの飼育ルール

1. 飼主の氏名、連絡先、ペットの名前をペットに装着します。
2. ペットはケージの中に入れるか、リード等で確実に繋がります。
3. 飼育場所及びその周辺は、飼主が責任を持って清潔にします。
4. 運動やブラッシング等は必ず屋外で行います。
5. 排泄は決められた場所で行い、排泄後はすぐに始末します。
6. ノミやダニ等の害虫防止に努めます。
7. トラブルが発生した場合は、飼主会※で話し合い、対応します。

※飼主会は、ペット同行避難者で組織し、避難所運営者と連絡調整を行います。

問合せ先 佐賀市環境政策課 TEL 0952-40-7200